新評議員より一言

よろしくお願いします

三年一組　古屋　朱理

三年間という時間は長いようで短く、あっという間でした。その限られた時間の中で、さまざまな経験をしましたが、特に部活動が印象に残っています。楽しいことや嬉しいこともたくさんありましたが、辛いこと苦しいこともありました。その壁を乗りこえられたのは、仲間の支えがあったおかげです。共に悩み、団結して掴んだ関東大会出場の感動は一生忘れません。この三年間の全てに感謝をし、夢に向かって頑張っていきます。

三年二組　早川　雄大

この富士河口湖高校で過ごした三年間があったから自分の夢や新たな仲間を持つことができました。迷惑ばかりかけてしまった先生方。三年間、共に学び、共に成長してきた仲間達。できることならもう一度、この仲間達と高校三年間やり直したいくらい楽しかったし、最高の思い出でした。卒業後は、それぞれ自分の夢に向かって歩き出します。"感謝の心"を忘れることなく、少しでも河高に恩返しできるように頑張っていきたいです。

三年三組　市川妃奈子

富士河口湖高校の三年間は長いようで短い不思議な時間でした。三年間を通してたくさんの人と出会い、いろいろな行事を通してクラス全員で一つのことに取り組む楽しさを知りました。また、部活動においてはボートができる環境や支えてくれた全ての人に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも自分がいる環境や周囲の支えてくれる人への感謝を忘れずに、高校三年間の経験を糧に夢に向かって努力していきたいです。

三年四組　渡邊　康介

私は、富士河口湖高校での三年間を毎日楽しく送ることができました。部活動や勉強の両立にも力を入れて、友人と触れ合うことでいろいろなことを学ぶことができました。これからは、みんなが別々の道に進みますが、それぞれの場所で成長して、社会に通用する人になっていきたいと思っています。同窓会で会ったときに、高校時代の思い出を、お酒を交わしながら楽しく会話できるようにこれからも頑張っていきたいと思います。

三年五組　山口　遥

私は高校三年間で数えきれないほどたくさんの思い出を作ることができました。喜怒哀楽全ての感情を仲間と共有した時間は、私にとってかけがえのないものです。また、部活動や日々の生活で様々な経験をすることにより、人として成長できたと実感しています。充実した高校生活を送れたのは、先生方や仲間や家族など多くの人の支えがあったからです。本当に感謝しています。この気持ちを忘れず、今後の生活を送っていきたいです。

三年六組　宮下　拓大

富士河口湖高校で過ごした日々は、長いようで短く、あっという間の三年間でした。三年間を振り返ると、たくさんの思い出があります。中でも、部活動で辛く苦しい時も十六人の仲間と支え合って乗り越えてきました。大会では成績を残すことができなかったけど、共に汗を流した日々の練習が一番の思い出になりました。また、先生方や両親には本当に感謝しています。これからも感謝の気持ちを忘れず夢に向かって頑張っていきます。

三年七組　西村　麗珠

富士河口湖高校で過ごした三年間を振り返ると沢山の思い出があります。多くの仲間や先生と出会うことができ、笑ったり泣いたりしながら充実した毎日を過ごすことができました。部活動では仲間と切磋琢磨し合い最後まで頑張ることができ、行事では団結力や達成感を味わい一歩成長できたと思います。全てが私にとって忘れることのできない思い出です。三年間、私を支えて下さった先生方や仲間、家族、本当に有難うございました。

近況報告

おひさしぶりです

17期　井出　克明

昨年の6月、私宛てにメールが届きました。「こんにちは。高校の同窓会の件で以下の人がクラス理事というものになっているそうです。（中略）来年が17期生の当番なのですが、同窓会は生徒会が中心となりクラス理事が協力して行うそうです。（以下略）」

高校卒業から早や十数年。薄れつつある記憶を必死に呼び起こしてみました。当時、地元の大学へ進学することになった私は、就職も地元でするだろうという安易な気持ちでクラス理事を引き受けていたようです。結局、地元では就職しなかったのですが、今これを書いているということは最終的に、当時の読みどおりになっているということなのかもしれません。さて、その同窓会ですが、クラス理事の立場から、昨年16期の先輩方が開催した第35回同窓会総会と懇親会に参加してきました。同窓会総会、懇親会ともに沢山の16期生が参集し開催されていました。来年もこんなに沢山の同級生が集まってくれるのだろうか、と少し不安になりました。現在、同窓会の準備を野球部の加藤くんを筆頭に、当時の生徒会役員、クラス理事とともに進めています。同窓会準備などで同級生と会うと、当時はクラスも違い、話をしたこともなかったにも関わらず、17期の仲間ということもあり当時を懐かしみつつ準備を進めています。

17期生の皆様へ。昨年秋から同窓会の準備を始めています。そして、今年も7月に同窓会総会、懇親会を開催します。皆様にあっても、ふるってご参加いただき、20年ぶりに恩師や友人との再会を楽しみ、また談笑に花を咲かせましょう。これを目にされた17期生の方々、是非ご協力をお願いいたします。

新生徒会長より

38期　生徒会長　太田　龍之介

私は、この学校の伝統を守りながらもより良い学校にすることを目指していこうと考えています。この学校の文化祭は特に良い伝統だと思っています。今年度の文化祭は生徒一人一人が行事に参加し、協力している姿をみることができ、昨年度よりも良い文化祭になったのではないかと感じています。私はこの伝統を絶やさず、来年度もよい文化祭を創りあげていきたいと思っています。しかし、そんな文化祭にもいくつか改善すべき点があると思います。その一つとして、生徒一人一人に主体性が感じられない点が挙げられます。今の河高生は決められたことはしっかり行うことができるのですが、自ら意見を出すということができていません。文化祭をより良いものにするために、たくさんの生徒から意見を出してもらえるように改善していきたいです。

先輩たちが創りあげてきた伝統を大切にし、これからも頑張っていきたいです。

「旧生徒会長より」

37期　前生徒会長　小林　礼奈

私が生徒会長として過ごした一年間は、多くのことを学ぶことができ、とても貴重なものとなりました。特に、周りに支えられて生活していることを改めて実感しました。生徒会活動は、なにをするにも全校生徒が協力し合わないと上手くいきません。そして、生徒だけでは限界があります。その部分を先生方や保護者、地域の方々に補ってもらい、成功を収めることができます。どんな行事でも、決して一人で行うことはできません。これは、当たり前のことですが、普段はなかなか気付きにくいことでもあります。私たちは常に誰かに支えられています。一年間、何事もなく生徒会活動を終えられたのも、皆さんの支えがあったからです。本当にありがとうございました。

富士河口湖高校で過ごした三年間を活かして、これからも生活していきたいです。この素晴らしい学校のさらなる発展を願っています。

『～同窓会総会を終えて～』

第35回　同窓会実行委員長　井原　悠紀

1994年3月に山梨県立富士河口湖高等学校を卒業してから20年後の2014年7月5日に「第35回山梨県立富士河口湖高等学校同窓会の記念講演会」が鳴沢村のフジエポックホールでアーティストのデーモン閣下をお迎えして行われました。また、総会・懇親会を富士河口湖町の富士ビューホテルで、恩師の先生方5名をはじめとして、同窓生81名、OBの方10数名と多くの方々に出席していただき、盛会のうちに同窓会を終えることができました。これもクラス幹事をはじめ、多くの皆様方のご協力のおかげと厚くお礼申し上げます。この「第35回山梨県立富士河口湖高等学校同窓会」を開催するにあたり16期生が実行委員会を担当させていただき、準備を進めてまいりました。いろんなことがありましたけど、無事同窓会を終了することができ今では安堵しています。皆様、久しぶりのクラスメイトとの再会はいかがでしたか？思い出話に時の経つのも忘れ、今でも変わらぬ友情に「同窓生っていいものだな」と改めて思われたのではないでしょうか。また、今回は都合により出席できなかった方も次の機会にはぜひ参加していただき旧交を温めていただければと思います。今回「第35回富士河口湖高等学校同窓会」を開催するにあたり、数多くの企業の皆様、また富士河口湖高校の卒業生の先輩達よりご支援・ご協力を賜りまして心よりお礼申し上げます。私たちも河高を卒業して20年が経過し、今回の同窓会実行委員会活動を通して、富士河口湖高校卒業生の強い「絆」や、地域の皆様の温かいご支援を大きく感じ、改めまして富士河口湖高校の卒業生であることを誇りに思いました。結びに、今後も富士河口湖高校への皆様の温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

頑張りました！ 母校部活動報告

（H26）

山梨県総合体育大会
男子　総合　13位
女子　総合　6位

関東大会以上

卓球部
インターハイ（8月）
女子　シングルス　1回戦敗退
関東新人卓球大会（12月）
女子　団体　予選リーグ敗退

漕艇部
関東大会（6月）
男子　シングルスカル　準決勝進出
ダブルスカル　準決勝進出
クォドルプル　5位入賞
女子　シングルスカル　予選敗退
ダブルスカル　予選敗退
クォドルプル　2位入賞
国体関東ブロック予選（7月）
4部門に出場、3部門で国体へ
インターハイ（8月）
男子　シングルスカル　敗復敗退
ダブルスカル　準々決勝進出
クォドルプル　準決勝進出
女子　シングルスカル　敗復敗退
ダブルスカル　敗復敗退
クォドルプル　準決勝進出
国民体育大会（10月）
男子　シングルスカル　準決勝敗退
クォドルプル　準決勝敗退
女子　クォドルプル　6位入賞
関東選抜大会（11月）
男子　シングルスカル　準決勝進出
ダブルスカル　優勝
→　3月の全国選抜大会へ
クォドルプル　準決勝進出
女子　シングルスカル　5位入賞
ダブルスカル　準決勝進出

剣道部
関東大会（6月）
男子　団体　予選リーグ敗退

男子バレー部
関東大会（5月）
男子　1回戦敗退

陸上部
関東大会（6月）
女子　5000mW　予選失格
男子　800m走　予選敗退

カヌー部
関東大会（6月）
男子　K－1　優勝・6位入賞
K－2　準優勝・4位入賞
K－4　2位入賞
女子　K－1　優勝
K－2　優勝
インターハイ（8月）
男子　500mK－1　5位入賞
200mK－1　3位入賞
200mK－2　5位入賞
女子　500mK－1　優勝
200mK－1　3位入賞
200mK－2　8位入賞
日本カヌースプリントJr選手権大会（8月）
男子　500mK－1　4位入賞
200mK－1　4位入賞
500mK－4　6位入賞
女子　500mK－1　優勝
200mK－1　優勝
200mK－2　優勝
日本カヌースプリントJrユース（9月）
男子　500mK－1　優勝
関東選抜大会（9月）
男子　500mK－1　優勝・8位入賞
500mK－2　優勝
女子　500mK－1　優勝
国民体育大会（10月）
男子　500mK－2　7位入賞
女子　500mK－1　優勝
200mK－1　優勝

弓道部
関東大会（6月）
女子　団体　予選敗退

ソフトテニス部
関東大会（6月）
女子　団体　1回戦敗退

なぎなた部
関東大会（6月）
個人の部　ベスト8
演技の部　予選リーグ敗退
インターハイ（8月）
個人の部　予選リーグ敗退
演技の部　予選リーグ敗退

放送部
全国高等学校総合文化祭（7月）
アナウンス部門　出場
関東高校放送コンクール（1月）
ビデオメッセージ部門　3位入賞

社会科学部
全国高等学校郷土研究発表大会（8月）　優良賞

水　泳
関東大会（7月）
100m・200m背泳ぎ　予選敗退

スキー
インターハイ（1月）
男子ジャイアントスラローム　37位

スケート
全国高等学校スピードスケート競技選手権大会（1月）
500m・1,000m　出場